



# 大人としての決意を胸に秘め

## 344人が社会人のスタート

昭和五十九年の日光市成人式が、一月十五日午前十時三十分から、総合会館大ホールで行われました。

今年、男百五十二人、女百九十二人の合わせて三百四十四人の方が新しく大人の仲間入りをし、社会人としてのスタートを切りました。

華やいだ雰囲気の中にも厳粛に行われた式典では、まず、斎藤市長が「人の美しさは、その人の中味がにじみ出ると言われます。とかく、自分を美しく見

▲重い任務に誇りと責任を感じて、大いにがんばってください。と、新成人者を激励する市長。

せようとして貴重な人生をむだに送る人がいますが、そのようなことのないように努め、これからの重い任務に誇りと責任を感じて、大いにがんばっていただきたい」と新成人者たちを激励。このあと、三百四十四人の新成人を代表して渡辺繁巨さん

(滝ヶ原二八九四)が誓いの言葉で「社会人の一員として、勇氣ある義務の遂行と正しい権利の行使を誓います。そして、社会のルールを守り、自らの言動に自覚と責任をもって行動したい」と誓い、最後に、石川美雪さん(稲荷町三三三〇一二)

が「自分達の行動に責任と信念をもち、そして教養を身につけ、

自治功勞者の表彰式は、今月十一日の市制施行記念日に総合会館で行われることになっていま

### 自治功勞者、4団体と98人

#### 表彰式は2月11日総合会館で

昭和五十九年の日光市自治功勞表彰審査委員会が、一月二十一日、市役所で開かれ、慎重に審査を重ねた結果、今年、納

なお、表彰を受けた方や表彰式の模様は、三月号でお知らせします。

人者たちにとって有意義な一日だったようです。

### 青少年健全育成に

#### 三万円を寄付

#### 輪王寺境内写真組合

輪王寺境内写真組合(宇賀神四郎組合長)では、一日十七日、市社会教育課を訪れ、青少年の健全育成のために役立ててほしいと三万円を寄付されました。

この寄付金は、一月十五日に行われた成人式記念写真の売上金の一部で、市ではさつそく、この善意を生かすために、青少年育成活動に関する図書を購入し、青少年非行防止に活用することにしました。



▲社会人としてスタートを切った344人の新成人者たち